
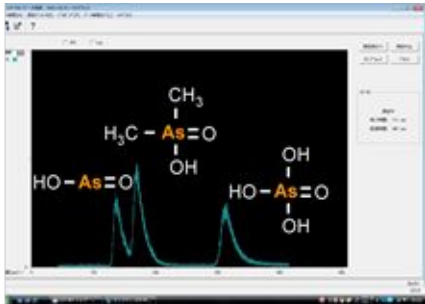


研究機関名	千葉大学				
プログラム名	毒はどれだけ食べても大丈夫？～食品の安全を最先端分析で確かめよう～				
先生(代表者)	小椋 康光(おぐら やすみつ)・大学院薬学研究院・教授				
自己紹介	<p>高校生の時に、遺伝子操作によってネズミを猫ぐらいまで大きくした写真を見てビックリしました。生命の神秘と無限の可能性を実際に自分で試してみたくなり、化学も生物も学べる薬学部へ入りました。薬学部の教員になった今も、生命の神秘を探求する毎日を送っています。</p>				
開催日時・募集対象	2020年8月20日(木)	受講対象者	小学5・6年生	募集人数	15名
集合場所・時間	千葉大学亥鼻キャンパス 医薬系総合研究棟Ⅱ 1階ロビー		(集合時間)	午前10時	
開催会場	千葉大学大学院薬学研究院予防薬学研究室 住所: 〒260-8675 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1 アクセスマップ URL: http://www.p.chiba-u.jp/general/access.html				
内 容					
<p>私たちは、健康を保つために必要な栄養を食べ物から摂取しています。しかし、どんな食べ物でもとても少ない量の“毒”を含むことがあります。おいしいとか、まずいとか、ということと食べ物に含まれる毒とは関係がありません。また「とっても少ないとは言え、毒が含まれているから、その食べ物は食べない」と言っただけでは、食べるものがなくなってしまいます。もちろん、そのようなわずかな毒を食べても、病気になることはありません。私たちの日頃食べている食べ物に含まれる毒とは、どんなものがあるのでしょうか。おいしいものにも含まれる毒とは、どういったものなのでしょうか。私たちが安心して、安全な食品を食べるために、食べ物の中の毒にはどのようなルール決めているのでしょうか。私たちの研究室の最新の分析方法で、食べ物の中の毒を見てみましょう。そして、なぜ安全なのかを考えてみましょう。</p>					
					
			<p>食品中の有害なヒ素と無害に近いヒ素を分けて測定できます！</p>		
持ち物			特記事項		
筆記用具			<ul style="list-style-type: none"> ・会場の都合上、参加者1名につき、同伴者は保護者等1名でお願いいたします。 ・昼食は各自ご持参ください。 ・アレルギー等につきましては、参加者ご本人あるいは保護者の方でご注意ください。 		
スケジュール					

10:00-10:30	受付・集合場所(千葉大学亥鼻キャンパス医薬系総合研究棟Ⅱ 1階ロビー)
10:30-11:00	開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)
11:00-12:00	実習「食材を処理しよう」
12:00-13:00	昼食
13:00-13:50	実習「測定機器を触ってみよう」
13:50-14:20	講義「毒って何？ 安全か有害かは食べる量で決まる！パラケルススのお話し」
14:20-14:30	質問タイム「疑問に思ったことを聞いてみよう！」
14:30-14:40	休憩
14:40-15:20	実習「食品の中のミネラルを測ってみよう」
15:20-15:50	実験結果を考えよう！
15:50-16:20	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)
16:20	終了・解散

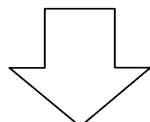
課題番号	20HT0053	分野	医歯薬学・生活	キーワード	レギュラトリーサイエンス
------	----------	----	---------	-------	--------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	千葉大学大学院薬学研究院・田中佑樹
住所	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
TEL 番号	043-226-2945
FAX 番号	043-226-2945
E-mail	yobou-yakugaku@chiba-u.jp
申込締切日	2020年8月10日(月)
<p>当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は8月11日(火)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。</p>	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2019年度 ~ 2024年度	新学術領域研究 (研究領域提案型)	19H05772	生命金属動態解析に資するスペシエーションの高度化と応用
2018年度 ~ 2021年度	基盤研究(B)(一般)	18H03380	生体における有機金属結合の制御に関わる分子基盤の解明と予防薬学的応用
2016年度 ~ 2019年度	基盤研究(B)(海外学術調査)	16H05812	中国華東・中南地方における環境水中のアンチモンの化学形態調査と毒性発現機構の解析



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000040292677>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。